

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
日本語II	1	後期	2	学部共通・選択
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(まるけす・ペドロ) マルケス・ペドロ	授業支援システム「ユニブルーブ」を活用します。			

(英文科目名 Japanese Language II)

授業の概要

前期の『日本語I』と同様に本コースでは、「文型を学ぶ」、「漢字を学ぶ」、「構造を学ぶ」などという「日本語を学ぶ」ことを目標とするだけでなく、「日本語による活動を通して、日本語を学ぶ」ことを学びの土台とします。つまり、学生と教師がともに様々な活動を行いながら、日本語の文法項目や読み書きの学修を「生きた状態で」体験するという授業です。しかし、本コースでは、履修者の専門学修により近づき、アカデミックランゲージ能力を上達させることが主な目標となります。

科目の位置づけ

この科目は、サービス経営学部共通科目の留学生科目として位置づけられます。日本語教育が所属する言語教育という専門分野は、ことばのみならず「全人的教育」と言われています。それは、学修者の視野・世界を広げること、異文化間・異言語間のコミュニケーションを促進させること、アイデンティティの再更新の場を提供すること、一人ひとりの自分なりのことば・表現を応援すること等が目標として挙げられます。留学生・外国人生徒の大学生活と個人生活を合わせた「学生の人生」そのものをサポートすることがこの科目の意義です。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1)知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	論文の書き方を説明できる。 (卒業論文などで必要となる書きことばの学修・論文の書き方の学修・調査データの出し方・引用の仕方など)
(2)汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	◎	日本語能力における「聞く・話す・読む・書く」の4技能を伸ばし、自分なりの日本語を使用できる。
(3)態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	日本語独特な敬語の使い分けを説明できる。 (就職活動・社会人としての生活において必要となる学修) 日本語での自己表現力を高め適用できる。
(4)総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	日本での大学生活、後に社会人生活において不自由なく活動できる人材になるように、日本語能力のみならず社会的能力、コミュニケーション能力、グループで考える力・行動する力を身につけ、応用できる。

授業の方法・講義手法の概要

個人学修 (資料、課題、作文など)

日本語能力検定試験N1学修 (聴解・読解・漢字・文法・表現)、

グループワーク (グループディスカッション、資料解読・議論、グループ発表など) :

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	ガイダンス コース紹介・自己紹介	事前学修:シラバスを予習・ 今期の個人的な到達目標を考える (90分) 事後学修:宿題1 (90分)
2	論文の書き方1 - 自己紹介文 (グループディスカッション・作文)	事前学修:N1学修資料1を回答 (90分) 事後学修:宿題2 (90分)
3	論文の書き方2 - 論文解読1 (課題資料・グループディスカッション・作文)	事前学修:N1学修資料2を回答 (90分) 事後学修:宿題3 (90分)
4	論文の書き方3 - 論文解読2 (課題資料・グループディスカッション・作文)	事前学修:N1学修資料3を回答 (90分) 事後学修:宿題4 (90分)
5	論文の書き方3 - 論文解読2 (課題資料・グループディスカッション・作文)	事前学修:N1学修資料4を回答(90分) 事後学修:宿題5 (90分)
6	論文の書き方4 - 論文解読3 (課題資料・作文テスト)	事前学修:今までの「論文の書き方」 (2回目～4回目)を復習 (90分) 事後学修:N1学修資料6を回答 (90分)
7	敬語1:基本的な表現・文法項目・動詞活用 (課題資料・作文)	事前学修:N1学修資料7を回答 (90分) 事後学修:宿題6 (90分)
8	敬語2:名刺作成・自己紹介練習 (課題資料・グループワーク)	事前学修:N1学修資料8を回答 (90分) 事後学修:宿題7 (90分)
9	敬語3:作文練習 (文章講読・作文)	事前学修:N1学修資料9を回答 (90分) 事後学修:宿題8 (90分)
10	敬語4:小テスト (課題資料・小テスト)	事後学修:「敬語」(7回目～9回目) を復習(90分) 事後学修:N1学修資料10を回答 (90分)
11	調査:「大学に関して」1テーマ設定・アンケート作成 (グループワーク)	事前学修:N1学修資料11を回答 (90分) 事後学修:宿題9 (90分)
12	調査:「大学に関して」2データの読み方・纏め方 (課題資料・グループディスカッション・グループワーク)	事前学修:N1学修資料12を回答 (90分) 事後学修:宿題10 (90分)
13	調査:「大学に関して」3 グループ発表1 (グループ発表・感想文)	事前学修:N1学修資料13を回答 (90分) 事後学修:宿題11 (90分)
14	調査:「大学に関して」4グループ発表2 (グループ発表・感想文)	事前学修:N1学修資料14を回答 (90分) 事後学修:宿題12 (90分)
15	最終テスト: 文章解読 > 作文	事前学修:すべての授業を復習 (90分)

成績評価の方法・基準

授業への参画度 20%、宿題提出10%、N1学習資料提出10%、小テスト20%、グループ発表・グループ活動20%、最終テスト20%

指定教科書

教科書は使用しません。資料等は、授業で出します。

参考文献等

使用の際に授業で出します。

履修上の留意点

欠席・遅刻しないこと。課題・宿題を必ず提出すること。予習を必ず行うこと。

実務経験